

今月の題字



熊野高等学校3年生
中元 春菜さん

町の人口と世帯数

平成23年9月30日

(前年同月比較)

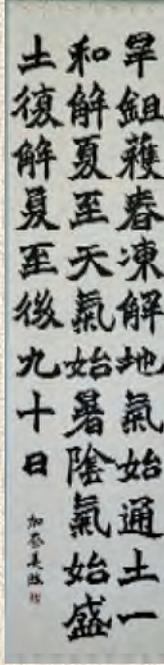


(住民基本台帳)



熊野高等学校 2年 藤田 美月さん

【評】「第12回高校生国際美術展」奨励賞受賞作品。コンピュータの景色を黄色いトーンでうまく表現できている作品です。



熊野高等学校 2年 山村 加奈美さん

【評】「第12回高校生国際美術展 書の一部」優秀賞受賞作品。趙之謙の巧みな北魏的書法にひかれ、丁寧に書き上げました。

熊野の自然 (266)

カマツカ

(バラ科)



晩秋、カマツカの紅葉が美しく目を引きまします。

枝先に真っ赤な果実が集まってついています。長さ8mmほどの楕円形で、先端にがくが黒くなつて残っています。甘酸っぱくて食べられ、果実酒にもできます。長い柄には、皮目が多くつぶつぶしています。

「鎌柄」の名は、丈夫で折れにくいいため鎌の柄に用いたことから付きました。ナタやハンマーなどの柄にも賞用されます。

別名は「ウシコロシ」。この木で牛の鼻輪を作ったからという説と、牛の鼻輪を通す孔を開けるのに使ったからという説があります。花は5月ごろ、葉がすつきり開いてから咲きます。

直径8〜9mmの白い花が短枝の先に10個以上も集まってつきます。円い花びらが5枚、雄しべは20本です。

葉は互生、短枝では束生します。先は尖り、揃った細かく鋭い鋸歯があります。高さは3〜4m、高いものでは7mの落葉樹です。カマツカの葉は初め毛がありませんが、しだいに取れ

ほぼ無毛となります。ワタゲカマツカは葉裏などに白い綿毛が残るもので、ケカマツカは中間的なものです。しかし、変異が多くはつきり分けるのは困難です。ほぼ日本全土に分布し、熊野でも普通に見かけます。

晩秋の山を楽しみませんか。

【写真・文】

緑花文化士 富沢由美子

全国書画展覧会作品展示

今回で第79回を迎える全国書画展覧会は、全国の小中学校、書道塾、海外の日本人学校から、書画作品約16万5千点の応募がありました。

その中の優秀作品(特別賞、筆都大賞)約900点の表彰を行い、展示します。熊野の子どもたちの作品も展示しています。ぜひご覧ください。

時 11月19日(土)〜21日(月)

所 町民会館

▽表彰式

時 11月20日(日)午前10時



問 全国書画展覧会事務局

局 ☎ 854・5555

(生涯学習課)